

# ねんきん埼玉

2024年10月15日 第347号

全日本年金者組合 埼玉県本部

発行責任者 宇佐美忠利

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-53-16

TEL 048-686-2044 FAX 048-686-2144

メール: nenkinsaitama@kzh.biglobe.ne.jp

## 主文「上告は棄却する」

### 不当判決

も開かずに出すのは、裁判を受ける権利を侵害するものだ」と抗議し

とは、最高裁が「憲法の番人」としての役割を放棄したもので強く抗議します。

緊急措置など、安心して暮らせる年金制度とする運動のスタートラインに立った状態と言えます。最高裁で現在も闘っている8原告団を励ま

9年に及ぶ年金裁判

原告をはじめ役員、組合員、支える会の皆さんのご協力に心から感謝を申し上げます。裁判半ばで逝去された13人の原告の方々に哀悼の意を表します。

9月12日午後、最高裁第一小法廷は原告らの上告を棄却し、年金の減額を合憲とする不当判決を言い渡しました。異例なことでしたが、判決前に宮城県、埼玉の小野寺弁護士が、意見陳述し、「複数の事案について口頭弁論

原告をはじめ役員、組合員、支える会の皆さんのご協力に心から感謝を申し上げます。裁判半ばで逝去された13人の原告の方々に哀悼の意を表します。

当日は、島根、福島、広島、新潟事案についても判決が出されました。すべてがこれまでの判決と全く同じで、憲法違反には当たらないという内容でした。

私たちは、最高裁がすべての事案を大法廷へ回付し、憲法25条、29条、98条（社会権規約）に基づき違憲判断をすることを求めて運動をしてきました。



裁判で明らかになった低年金による生活の厳しさ、とりわけ女性の低年金、「最低保障年金制度」の創設、物価高騰による

しながら、年金制度の改善に向けてさらに奮闘しようではありませんか。

埼玉県本部執行委員長 宇佐美 忠利

### 狼煙

2024.10.15

猛暑も収まってきて秋らしい季節になってきました。私の内の庭にも彼岸花が咲きました▼

先日敬老の日になんで総務省が今年の高齢者人口を発表した。65歳以上の人口は3627万人、75歳以上は2872万人です。百歳以上は9万5千人となりました。女性が88.2%と圧倒的に女性です。高齢者が増えることはお目出たいことと思いますが、国はここに来て高齢者の定義を65歳から変えることを検討すると報道されています▼いま年金は保険料を40年収めて65歳から受給されますが、受給開始年齢を先延ばしすることも考えられます▼先の臨時国会では首相に石破茂総裁が就任しましたが、この方は憲法改正して憲法第9条に自衛隊を加える立場であり、軍拡をさらに進めることになりました。物価高騰に見あった年金の引き上げを実現するためには、政権を変えることが必要です▼そのため秋の仲間増やしで多くの仲間を増やしていきたい。(伊島)

# 年金裁判 不当判決!! 9年にも及ぶ闘い 私たちは納得いきません!!

不当な判決が言い渡された12日、原告の伊藤千枝子さんが記者会見を行い、発言された内容の一部をご紹介します。

## 制度に物申す

①2016年

5月29日

「年金減額は違憲」と原告59人と年金者組合埼玉県本部は埼玉地裁へ提訴しました。

②2016年7月13日

第一回口頭弁論で私伊藤千枝子が最初の陳述者となりました。78才、一人暮らしの低年



記者会見で発表する  
伊藤千枝子(中央)さん

金の高齢女性です。2人の息子に援助してもらっています。

③2017年5月6日

大怪我し3カ月入院

④2020年7月8日

第16回口頭弁論「証人尋問」地裁の車椅子を借用。8人の証言者。最初にNPO法人藤田孝典さん、前委員長の斉藤健さん、3人目の私は生活苦を訴えました。⑤歩行困難のため組合活動参加できず。

## 低い女性年金に物申す

①団地で一人暮らしの85歳の低年金女性です。令和6年8月15日の年金振込額は18万6千円あまり。一か月9万3千円、光熱費で9千5百円等、決まって出て

いく出費が毎月1万5千円掛かり手元には3万円しか残りません。②私の年金は「生活保護」より低いのです。高卒から事務員、パン工場、デイスカント店の倉庫、住込み賄い付き寮母と70歳まで働きました。③女性の年金はなぜ低いのですか！

賃金が男性より低いからと言われているが「おかしい」です。男以上の仕事、男と同等の働きであるなら考え直すべきです。

④家計は苦しく毎月大事な貯金から2〜3万円は下ろしています。歩行困難になってから外出があまり無く食事も自分で作り、やりくりを頑張っています。

⑤買物は値下げ品が大助かりです。出費をおさえるため店に行く回数減らし余計な物を買いません。

⑥認知症の予防には大変気をつかい、食生活、おしゃべり、デイケアと自分でやれること、新聞は近くの妹に下げてもらっています。

## シリーズ 最高裁で勝利判決を 「上告理由書」で主張していること

⑫

### 不当判決を乗り越えた運動を構築してこう



最高裁に掛けられていた私たちの上告審は「棄却」されました。その内容たるや、「上告理由書」を裁判官は読んだのだからかと思われるものでした。昨年12月に兵庫事案が第二小法廷で「棄却」判決が最初に出されました。その後第二小法廷で出された判決はすべて「棄却」で判決内容は、「すでに兵庫事案判決で述べているのでそれを読みなさい」というようなひどい判決でした。

違った判決が出されるのかと期待しましたが、判決理由の前半の部分は少し文章をいじってあります。が、「棄却」の根拠を示すところは第二小法廷判決と一字一句違わないものでした。平たく言えば「あなた方が起こした裁判は、年金引き下げは憲法違反というけれど、単なる法令違反であって、国の事情でそうしたのであって、それを裁判で争うことはできない

い。40年前に堀木最高裁判決で出されているのを、最高裁は採用します」というものです。「上告理由書」では堀木判決を根拠にすることの間違い(国が決めたことを憲法違反に問えないというのはい間違い)を繰り返して指摘しましたが、それは通じませんでした。不当判決が出されたとはいえ、私たちが取り組んできたこの裁判は数々の成果、教訓を残しました。それをみんなで確認しあい、最低保障年金制度創設、マクロ経済スライド制廃止、女性の低年金改善等の運動を進めていきましょう。

曾根 啓維

# 2024 秋の仲間増やし月間スタート!

## 南部ブロック 決起集会!

9月26日、川口市並木青少年センターで川口支部、鳩ヶ谷支部、蕨支部、戸田支部から10人が集まって南部ブロック決起集会が開かれました。

河村斌川口支部長の司会で始まった会議は、全県支部交流集会や最高裁埼玉事件の判決などの意見交換をした後に、それぞれの支部の

「自主目標と拡大行動」について報告し合いました。

鳩ヶ谷支部からは月3回行っているパソコン教室からスマホを習いたいという要望に応えたスマホ教室で4人増やしたことや、蕨支部の「カラオケ・卓球など」の催し物を通じて4人(その後に1人加入)の仲間を迎え入れた経験や、常に加入届を持っていてタイムリグ良く活用した話などが紹介されました。

一方、サークルには組合員以外も参加しています。なかなか組合に入ってくれないという悩みも出されました。

蕨支部  
石井 力



## 東部南ブロック 決起集会!

東部南ブロックの秋の仲間増やし決起集会が、10月3日(木)、13時30分から越谷中央市民会館で行われた。6支部から18人(女性4人)と県本部の宇佐美委員長が参加した。はじめに自己紹介。次に宇佐美委員長から、県本部の方針について報告がされた。

出された意見  
増やさない高齢者なのでどんどん減ってしまうこと。

う。なんととしても増やしたい。増やすのはこれまで一本釣りであったのでこれを改めたい。

若い人にアピールしないと、そのため労組の新しい年金者組合のコーナーを作ってもらったらどうだろうか。

年金者組合は過渡期にきていて、若い人をいかにして増やすのか、メリツトを鮮明に打ち出していくこと。

9月17日のブロック会議では春の仲間増やしの意気込みは良かったが結果を出せなかつた。支部もあり、反省と秋には何としてもの思いで場所を森林公園に移して多くの参加を募りまして22日は出がけに雨足が強く6人が不参加となりました。それでも坂戸鶴ヶ島支部1人、越生支部



ほぼ全員が発言して前向きな意見もあり、宇佐美委員長が、まとめを行い終了しました。  
松伏支部 金橋 孝男



## 東上北ブロック 決起集会!

6人、川越支部5人が集まり三つの班に分かれてオリエンティングを開始。

雨の中おしゃべりしながら楽しくポイントを探しました。やがて天気は回復し大テントの下で昼食をはさみ、お菓子などを分け合い自己紹介。また、輪投げで遊びました。しっかりと交流ができて仲間増やしを確認し合いました。雨でもやって良かった。決起集会でした。

川越支部  
白井 美智子

# 第69回日本母親大会

## 核廃絶の闘いが、すべてここから

今年の日本母親大会は9月28日〜29日に和歌山県で開かれました。埼玉県からは54名の参加で、年金者組合埼玉県本部からは私のほかに女性部長の八木さん、書記次長の島崎さん



の3人が皆さんの力ンパで参加してきました。

全体会の記念講演講師は安田和也氏、都立第五福竜丸展示館学芸員であり、第五福竜丸平和協会専務理事です。「第五

福竜丸、みんなの船〜ビキニ水爆実験70年、世界のヒバクシャとともに核兵器なき地球を〜」というお話でした。母親大会も原水禁大会も核廃絶の闘いが、すべてここから始まったのでした。



第五福竜丸のみでなく、核保有国の核実験で多くの人が被ばくして核兵器廃絶の輪に加わっています。核兵器は“なく



せば使用できず”です。来年は被ばく80年の節目にあたります。核兵器禁止条約に日本政府が批准をするよう一緒に運動に参加しましょう。第五福竜丸は、平和が続ける日まで航海を続けていると安田先生は、教えてくださいました。

執行委員

吉原恵美子

### 総選挙アピール

## 物価高騰に見あった 年金実現に向けて 総選挙で政権交代を！

県本部副委員長 伊島將夫

岸田政権は、派閥によるパーティ券での裏金作り・統一協会との癒着が明らかになったことで国民から大きな批判を受けて政権を投げだしました。

自民党総裁選では、各メディアが国政選挙でもあるかのような報道を行いました。その結果石破新総裁



が誕生し、総理大臣に指名されました。石破総理は総裁選当時、パーティ券問題の当事者は公認しない、臨時国会ではこの問題で十分な討議を行うなどと言っていましたが、いざ総理になると、たった9日間の審議で15日公示、27日投票で総選挙を行うことを発表しました。

改正を言うが、自衛隊をグアムに駐留させる、核の共有化、岸田政権が始まった軍事費の2倍化を主張しています。国民の臨んでいる暮らしを良くする、医療・介護などの福利厚生者の増進、年金者が望んでいる物価高騰に見合った年金受給額の引き上げなどは一切言わない。総選挙では、私たちが望んでいる暮らし優先の政府を実現するために市民と野党共闘で自公政権を変えていくことが求められています。

# 共済理事会(総会)と 共済学校が開催

9月20日(金)、与野本町コミセンにて第35期共済理事会(総会)が開催されました。65支部全支部からの理事選出とはなりませんでしたが出席理事39人、委任状11筆、常務理事8人で理事会(総会)は成立し、すべての議案が承認されました。



年金埼玉共済会第35期理事会(総会)

共済学校では複数の支部担当者もあつて支部から



また、午後からは共済学校も開催

「共済の理念」、「組織共済」、「交通災害共済」、「火災共済」、「個人賠償責任保険」、「給付申請の手續き」など事例を紹介しながら学びました。参加者からは火災共済についての質問が多くいただきました。火災共済

については、2025年4月からの制度改定があり、自然災害特約制度の創設(風水害等共済金と地震等共済金)で保障額が改善されますが、その後、改正する部分でも変更があり、最終版のチラシ等もなく、理解しにくいようでした。

小さな掛け金で大きな保障の火災共済「おうちの安心共済」という愛称で支部に広めて行きたいと思えます。第35期理事会

総会以降の共済学習会については、要件を満たしていれば県共済会からの補助金は1000円アップされます。各支部・ブロックでの学習会を是非進めるようにお願いいたします。

常務理事 島崎孝子



## 天覧山の南麓に建つ古刹

### 武陽山 能仁寺

所沢支部 八木 多美代



徳川ゆかりの曹洞宗のお寺、武陽山(能仁寺(飯能市))

天覧山の南麓に建つ古刹。室町中期文亀元年(1550年)、飯能の武将中山家勝が小庵を開いたのが始まり。川家康に引き立てられ、家康の比護のもと多くの雲水を抱える寺院に発展した。山門から境内に続く参道には、みごとなもみじ・カエデの紅葉が続き、11月中旬から12月上旬が見ごろ。隣接する発酵のテーマパーク、カフェもおすすめ。OH・いっく発酵、健康、食の魔法・いっく【アクセス】西武池袋線飯能駅から徒歩25分、国際興業バス天覧山下バス停下車 約10分

## 埼玉高齢者大会

### 150人が参加!

参加者とともに歌声を響かせました。

今年度の埼玉高齢者大会は10月4日(金)に浦和区にある県民健康センターで行われた。

後に畠山澄子さんの「平和」と題した講演がありました。

オープニングは「おやじバンド・コーヒープレイク」によるミニコンサートで幕を開け

午後からは四つの分科会に別れ、興味のあふれる分科会で真剣に学ぶことができました。

## 2024 in さ 埼玉県高齢者大会



### 所沢支部

#### 文学学習会

#### ジャンルを問わず楽しめる

八木 多美代



いけるのだ。読書がどれほど豊かな時間を与えてくれるのか。本は元々一人で読むもので、一人で読んでいるだけでも十分に楽しい。けれども参加者から様々な意見を聞けるのも魅力である。

所沢支部では年に2回文学学習会を開催しています。今回は「52ヘルツのクジラたち」(本屋大賞・町田そのこ)を取り上げました。52ヘルツのクジラとは、同じクジラの仲間たちにも聞こえないような周波数で歌を歌う、世界で一頭しかないクジラのこと。

無限に広がる大海原を巨大な身体で泳ぎながらも究極の孤独を感じている。これは生きづらい現代の象徴でもある。主人公の三島貴瑚が虐待を受け恋愛に敗れ逃げようとして手に入れた安息の地で魂の物語。人は決して一人では生きられない、誰もが誰かと寄り添い助け合うことによって生きて

舟を編む(三浦しをん)、非色(有吉佐和子)、若冲(澤田瞳子)、姥ざかり(田辺聖子)、おらおらでひとりいぐも(若竹千佐子)、少年と犬(馳星周)、弥勒の月(あさのあつこ)等々、ジャンルを問わず楽しんでいる。文学を語ることは私たち自身の人生を語ることに。さて次は何を読みましようか。

### 栗橋支部

#### 男性の手作り料理は？

#### 納涼会&男の料理

中村 祥裕



栗橋支部では毎年偶数月にお楽しみ会の催しを開催し、仲間との交流を図っています。8月は「納涼会&男の料理」と称し、全て男性の手作りで準備し、女性にはただ召し上がっていただくという試みです。

男の料理ですからワイルドが全て。具材は何と、組合員の方が提供してくれた鹿と熊の肉です。

肉をワイルドにぶつた切り、玉ねぎ、ジャガイモ、油揚げ、豆腐などと一緒に味噌

汁仕立てに作り、手作りのこんにゃくは刺身こんにゃくに、この他に、パンを作り、茄子の「煮びたし」、デザートは寒天で作りました。スーパードで寒天売り場がわからず、若い女性店員に尋ねたら、「はんぺん売り場」に連れていかれ大笑いしました。

主食は、炊き込みご飯です。大きなガス炊飯器を借りて、お米3升を炊きました。しかし炊き込みご飯の具を入れ忘れ、ご飯が炊けてから慌てて具を混ぜました。が、ばれることなく「おいしい おいしい」と喜んでもらえました。秋の仲間増やした月間はいただいた「熊と鹿」の力で目標を必ず達成します。

### 自慢のサークル紹介 21 ちぎり絵 草加支部

草加支部ちぎり絵の会は女性部発足とほぼ同時に始まり5年ほど月一回続けてきました。

前の月に次回のテーマを決めるのですが、



当日になると「これやってみよう！」の声も生かされます。新聞のカラー面と字の面も工夫して活用します。頭を使って色選び、指先も使って黙々と一時間半。普段、こんな集中することは無いねーと。先生の一言で絵の雰囲気やダントツ生き生きしてきます。これが自分の作品」と皆さんに向かつて『どうだ』と見せたりして大笑いです。現在6人と先生。終わった後はお互い評価しあいおしゃべりも楽しく、充実感があります。

会場は私のマンションの会議室。無料で借りられるので一回300円。高齢者向きの最適なサークル活動でもっと広げていきたい。

草加支部女性部  
佐藤紀子

# 支部だより

## 蓮田支部 新支部長になりました

7月25日の支部総会で新しく支部長に選出された土井正洋です。蓮田病院そばの貝塚団地に住んでいます。長い間支部長として頑張っていた。ただいた鈴木益邦さんは副支部長として残ります。

私は東京・品川区役所を定年退職した後、5年間再任用職員として働き、65歳で主な活動地域を地元蓮田市に移しました。もちろん現役時代から、休みの日や市議選などで地元の活動に参加してきました。年金者組合は再任

用終了後加入しました。組合費を納めるだけで活動にほとんど参加しませんでした。

22年10月ごろ、鈴木支部長から蓮田地域労の役員の仕事交代して欲しいと頼まれ、断り切れず引き受けました。それから毎月定例会、総会に出席、年金受給日宣伝に参加しています。

月1回の定例会、2カ月に1回位の楽しい行事、「年金ひろば」の発行、年金受給日の住民宣伝など引き続き頑張っていきたいと思えます。ご協力をお願いします。就任の挨拶とさせていただきます。

土井 正洋

## 今月の絵手紙

白井美智子 川越支部



## 年金一揆&フェスタ 2024

### 注意事項

- ※舞台上でのプラカードコンテストを今年も開催。各都県から、それぞれ3支部に金一封が授与。各都県の決意表明時に支部は舞台上に上がり、プラカード、デコレーションをアピールします。
- ※会場への入り口は一カ所のみとなります。今までの公園側からは入場できません。西幸門(デモ行進出発口)からの入場となります。
- ※日時：11月8日(金) 12時～
- 場所：日比谷野外音楽堂

## 年金文芸

### 短歌

赤い服着せてもらえぬ子供時代  
だから今こそ赤い服着る

吉澤晴子(川口)

リハビリにと朝の草刈り欠かさない  
兄の後ろに猫が寄り添う

古川利子(熊谷)

エアコンをつけるかどうか迷いつつ  
コストをはかる一人暮らしは

さく子(三郷)

### 俳句

豊かなる尻を並べて策の茄子

初江(川越)

凱旋門上尾の娘ひた走る

佐藤勝男(上尾)

夏深し佐渡に添い寝の万の星

キムラ儀一(浦和)

### 川柳

暑すぎて蛙も蝉も鳴かぬらし

大石敏和(春日部)

俺が俺がとコップの中の総裁選

川流坊(吉川)

嘘つけば顔に出てくる脂汗

バタヤン(朝霞)

# 入ってよかった共済

7月、何度目かの台風のとき、稲妻と雷鳴が響き、我が家も一瞬停電になりました。翌日シャワーを使うとお湯が出ません。屋外にある給湯器の器具が雷にやられました。



我が家は年金者組合の火災共済に入っています。雷事故が共済の対象になるのか、役場の防災課にも訝られながら被災証明をもらい、共済の給付申請をしました。半ばあきらめていましたが、9月中旬になって組合から「共済給付金」が届きました。家族一同びっくり、大喜びしました。本当にありがとうございました。

杉戸支部 青木 禧子

# 専門部だより

## 組織部 メールアドレスを一つ増やします！

10月から郵便料金が値上げされ、郵送費等の経費削減のため、県本部ではメールを使っても書類等の配信が行えるようにしました。また、サーバーの容量が超過してメールの送受信ができないことがありました。そのためメールアドレスを一つ増やし、利便性と効率化を図ることにしました。

★今までのメールアドレスは「共済」・「ねんきん埼玉」・「対外部用」として運用します。

[nenkinsaitama@kzh.biglobe.ne.jp](mailto:nenkinsaitama@kzh.biglobe.ne.jp)

☆新たなメールアドレスは、上記以外の県本部と支部間の相互通信でのメールとさせていただきます。

[nenkinsaitama2024@gmail.com](mailto:nenkinsaitama2024@gmail.com)

開始は10月1日から運用を開始しました。

## 女性部 第11回「輝け！女性のつどい」開催決定

5年に一度、公的年金の給付水準などを分析する「財政検証」の結果が、7月に公表されました。女性の5割超は25年先でも低年金というのが現実です。

女性部では、9月24日、第2回委員会を開催し今年度の活動を確認しました。

- ① 第11回「輝け！女性のつどい」  
2025年4月22日(仮)開催予定  
タイトルは「太田真希さんを囲んで歌あり、おしゃべりありの楽しい会」(仮)  
支部の作品持ち寄りも。
- ② 女性部大会(総会)を。10余年が経ち27の支部女性部が誕生しています。総括と今後についての道筋を語り合ひましょう。  
年金問題国際基準の舞台に 10月にスイス・ジュネーブで開かれる「女性差別撤廃委員会」に年金者組合から2人(中央)が参加します。

## 高齢期部

### 日本高齢者大会

左記の通り日本高齢者大会が開催されます。

日時：11月22日(金)〜23日(土)

場所：名古屋国際会議場

参加費：1日12,500円

2日15,000円

県本部ではこの大会に参加者を派遣する予定をしています。



また、交通費・参加費等の費用については三大出をいたします。

## ゴーヤ・ジュース 作ってみました



とても美味しく いただきました

前号の簡単手料理は、ゴーヤ・ジュースでした。編集部では料理を紹介するだけでなく、実際に創って食してみなければ！ということになり、県本部の一室をお借りして、教宣部、書記局の人で作りました。

ミキサーが回転しないというハプニングがありました。参加者からは、「美味しいね」の声が。まさに簡単料理の見本となる料理でした(伸)

※「今月の簡単手料理」コーナーへ、誰でも簡単、手軽に作れる料理を掲載します。①タイトル②材料③レシピなどを書いて県本部「ねんきん埼玉」編集部宛てにメール等でお寄せください。